

田辺工業男子が優勝

弓道 女子個人は瀧本さん(神島)

県高校総体の弓道が3、4日、田辺市目良の市立弓道場であり、男子団体で田辺工業A、女子個人で神島2年の瀧本未侑さん(16)が優勝した。他に男子個人で神島2年の柴田百希君(17)が準優勝し、全国高校総体(インターハイ)に出場する。

県総体には団体の部に男子14チーム、女子9チーム、個人の部に男子87人、女子60人が出場した。

男女団体の予選は1チーム5人が各自12射を放ち、合計的中数を競った。決勝は、予選の上位5チームが各自4射の合計的中数を競う総当たり戦をした。



団体男子で優勝した田辺工業A

男子は田辺工業Aが優勝、日高Aが準優勝。紀南勢は他に串本古座Aが3位、新宮Aが5位に入った。

田辺工業Aのメンバーは大木信弥君、前岩蒼人君、小竜生君(以上、3年)、羽根颯人君、露詰健一朗君、柄崎昌志君(以上、2年)。田辺工業の前岩主将(17)は「県総体で優勝できてうれ



男子個人で準優勝の柴田百希君(神島2年)と女子個人で優勝の瀧本未侑さん(同)

しい。自分たちの持つ力を発揮できたと思う。全国はレベルが高いが、気持ちでは負けないので、全力で臨む」と意気込みを話している。

女子は紀央館Aが優勝、神島Aが準優勝した。他に紀南から新宮Aが3位、神島Bが5位に入った。

男女個人は、12射中8本以上の中した人が決勝に勝ち進み、的中させ続けた人が勝ちとなる射詰めによって順位を決めた。

女子決勝で3射目から勝ち残りが紀央館の選手と瀧本さんの2人になり、紀央館の選手が外した7射目を瀧本さんが当てて優勝を決めた。男子決勝で柴田君は3本目まで当て、準優勝した。瀧本さんは「最後の射詰め

で当たったときはうれしかった。インターハイに向けて、県総体でできなかった部分に気を付けて練習していきたい」と、柴田君は「県総体では最後の1本が的から大きく外れてしまい悔しかった。インターハイ出場はまだ実感が湧かないが、予選通過が目標」と話している。

インターハイは8月1、4日に仙台市である。7月16、17日に大津市で開催される近畿大会には、団体4位までの学校と個人10位までが出場する。他に紀南の入賞者は次の皆さん。

【男子】

- 団体①③串本古座A(直井朔弥、深海竜心、浜慶光、潮崎裕貴、河田樹生、白椿奉也)
- ⑤新宮A(山田朱里、成川勇次、塚賀員、漁野晃大、門口瑛、西村哉人)
- 個人①③佃亮太(神島3年)
- ④直井朔弥(串本古座2年)
- ⑦大木信弥(田辺工業3年)
- ⑨露詰健一朗(同2年)

【女子】

- 団体①②神島A(瀧本未侑、福榮桜子、谷口未華、岩崎美青、赤堀かや)
- ③新宮A(佐野遙圭、真砂彩花、雑賀千鶴、土屋智美、野中美空、坂地美生)
- ⑤神島B(真鍋りさ、前田沙希、岩見百華、新谷万葉、的場友希)
- 個人①④佐野遙圭(新宮2年)
- ⑦岩見百華(神島2年)
- ⑧野中美空(新宮3年)

高校総体県予選